

きこえの教室の学習内容

＜補聴器の装用と活用や自分の聞こえに関する指導＞



カルタなどの教材を用いて、

- ・補聴器の取り扱い方及び管理の仕方
 - ・きこえにくかったときの対応
- などを学習している。



＜ことばの理解と表現力を高めるための指導＞



本などを用いて、

- ・言葉集め、言葉のカテゴリー分け、しりとり
 - ・言葉の確認
 - ・文づくり
- などを学習している。



＜コミュニケーション能力の育成に関する指導＞



- ・簡単な手話
 - ・グループ学習でのレクリエーション
 - ・ソーシャルスキルトレーニング
- などを行っている。



＜教科学習の補充指導＞

きこえにくさによって生じる教科の課題や学級の課題内容に沿った学習をしている。